

You are
what
you
eat

いただきます

みそをつくる まどもたち

劇場版



しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらう
子育てエンターテインメント・ドキュメンタリー！

ナレーション：石田ゆり子 エンディングテーマ：坂本美雨 with CANTUS

プロデューサー：安武信吾 監督・撮影：オオタヴィン

オーガニックシティセミナー第11弾 食育編

いただきます 上映会

(木更津市民会館 中ホール)

乳幼児歓迎！ 入場無料 (定員60名程度)

1月30日(日) 10:00～ (開場 9:30)



申込はこちら
(締切：1/24)

味噌作り体験

(コミュニティマーケットベアーズ 中里590)

2月6日(日) ①10:00～②14:00～ ※各回20組

味噌一口1,000円 ※出来上がり味噌約1kg持ち帰り (締切：1/30)

(木更津産オーガニック原料使用、玄米おにぎり・味噌汁の試食あり)



申込はこちら



よく食べ、よく遊ぶ、元気な子どもに育てたい。子育てのヒント満載のエンターテインメント。

福岡県、高取保育園。そこには、まるでタイムトリップしたような、懐かしい日本の子育てがありました。裸足で駆け回り、竹馬で遊び、自分たちが飲むみそ汁のみそを毎月100キロつくる子どもたち。元気な子どもに育てるヒントにあふれています。

エネルギーの源は、医食同源に基づいた、みそ汁、納豆、玄米、旬の野菜を中心にした和食の給食です。

ドラマや映画化もされたベストセラー「はなちゃんのみそ汁」のはなちゃんが通いみそづくりと出会った高取保育園、ここに「はなちゃんのみそ汁」の原点があります。

高取保育園は、アレルギーという言葉がまだない1968年に開園。増え続けるアレルギー園児の解決策を食のあり方に探り、アレルギーを改善していきます。アレルギー・アトピーのお子さんを持つお母さんは必見です。

神奈川県、茅ヶ崎保育園も、30年前から和食給食を導入。ふたつの保育園の育児からみえてくるのは、古きよき日本の食卓がつくるこどもらしいたくましい命です。

発酵学の第一人者である小泉武夫東京農業大学名誉教授の知見や、予防医学者 奥田昌子の遺伝子研究の成果から、先人たちの食の英知を現代人のための健康思想として浮かび上がらせます。ナレーションの石田ゆり子のやわらかな声が、子どもたちの成長をあたたく包み、エンディングテーマの坂本美雨の歌声が、子守唄のようにやさしく響きます。

公開18ヶ月、口コミだけで全国45県にまで広がった、笑って、泣いて、ほっこり癒される、子育てエンターテインメント！全国の劇場で公開された「劇場版」が自主上映開始です。

(いただきます劇場版 75分)



毎月100キロのみそをつくる五歳園児



220名、毎食、残食ゼロ！そのヒミツは？

観客のみなさんの声

★感動しました。これから母になります。

こどもを産む前に観られてよかった！ 20代女性

★子どもたちの姿に、心がほかほかして元気が出ました。40歳女性

★いのち、医食同源、超元気な子どもたちの表情がすべて語ってくれていると思いました。日本人の知恵が詰まっています ♡53歳主婦

★あたたかく、かわいく、オシャレで、アートな映画！32歳女性

★映画がはじまってからずっと、しあわせな涙が止まりませんでした。子育てをやり直したい！ 49歳 主婦

★この映画で語られていることは、すごく当たり前のことで、すごく根源的なことで、すごく大切なこと。一青窈

★小さな奇跡のリアリティ。うちの子供達も感心してた。うわあ美味しそうの連続。U A

★普段、気づかない手や足のクローズアップに、子供を見つめる監督の深いまなざしを感じた。弁当の日提唱者 竹下和男

★高取保育園の子どもたちは、日本一しあわせな子どもたちだと思います。小泉武夫

★子どもたちが可愛くて可愛くて、胸がキュンとなります。むしろ、おみそ汁が飲みたいくなりますよ。石田ゆり子



予告編は、YOUTUBE
ホームページでご覧ください。
「いただきます みそ」で検索。
itadakimasu-miso.jp

オーガニックシティセミナー第11弾 食育編 いただきます上映会（1月30日）

- ・映画上映80分程度
- ・おむつ替え・授乳スペースあり
- ・プレイマットに座りながら観賞することもできます。
- ・会場内で預かり保育もできます（要事前申込）。
- ・会場内ではお子様も可能な限りマスクの着用をお願いします。

味噌作り体験（2月6日）

- ・会場には駐車場はありませんので、お車でお越しの方は旧市役所西側駐車場（木更津市潮見1-1）へ停めてください。
- ・旧市役所西側駐車場からバスでベアーズまで移動します。
- ・午前参加の方は9時30分までに、午後参加の方は13時30分までに旧市役所西側駐車場へお越しください。

子どもたちへつなぐ 持続可能なまちづくり 「オーガニックなまちづくり」

「オーガニック」という言葉は「有機・有機的な」という意味に訳されます。木更津市は2016年に通称「オーガニックなまちづくり条例」を施行し「オーガニック」を「持続可能な未来を創るため、地域・社会・環境等に配慮し、主体的に行動しようとする考え方」と定め、行政・市民・企業・団体などが一体となって持続可能なまちづくりに取り組んでいます。11回目のセミナーとなる今回は「オーガニックなまちづくり」の1つである「食育」をテーマに、映画上映・味噌作り体験を通じて普段の食生活や子どもたちの学校給食のあり方などを考える内容となっています。これからママ・パパになる方、お子様がいる方など、ぜひ映画上映と味噌作り体験をセットでお申し込みいただき、次の世代を生きる子どもたちのために地域一体となって「オーガニックなまちづくり」を進めていきましょう！